

事業番号	10 03 04	事業改善シート（25年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	地域木材産業活性化推進事業費				担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	信州の木活用課県産材利用推進		
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 2 信州の木の利用促進			E-mail	mokusai@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	H6 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	県産材を効率的、安定的に供給するための経営基盤を支援することによって、充実した森林資源を有効に活用することにより、地域を支え、持続的に発展する競争力の高い林業・木材産業の構築をめざす。 成果目標：県内の素材生産量の増加 現状(H22) 305千m <sup>3</sup> → 目標(H29) 610千m <sup>3</sup>				
現状	○木材価格の長期的な低迷により林業の採算性が悪化する中、木材の生産及び流通を円滑化し効率的・安定的な林業経営を育成する必要がある。 ○原木の購入から販売するまでの期間が長く、その間の資金繰りに対応するための運転資金を確保する必要がある。				
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 法令等により県が実施する。 林業経営基盤の強化等の促進のための資金の融通等に関する暫定措置法 木材産業等高度化推進資金運営規定			
事業内容	① 成果目標(H25)				
	○高度化推進資金の利用を通じて素材生産量を増進 (H24見込)65千m <sup>3</sup> → (H25) 68千m <sup>3</sup>				
事業内容	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H25事業実績		
			H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
	木材市況調査及び流通調査の実施	直接	326	236	326
	木材産業等高度化推進資金貸付金	直接	196,000	196,000	196,000
	農林漁業信用基金償還金	直接	98,000	98,000	98,000
	農林漁業信用基金償還金利息	直接	32	0	27
農林漁業信用基金調査棟受託	直接	186	54	186	
	合計	294,544	294,290	294,539	

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度	成果目標の達成状況					
	前年度繰越					項目	H24末(実績)	H25		H26目標	
	当初予算	276,753	285,556	294,544	294,539			目標	成果		達成状況
	補正予算					資金借受者 素材生産量	65千m <sup>3</sup>	68千m <sup>3</sup>	68千m <sup>3</sup>	達成	70千m <sup>3</sup>
	合計(A)	276,753	285,556	294,544	294,539						
	国庫支出金										
	県債										
	その他(諸収入)	276,213	285,190	294,186	294,186						
	一般財源	540	366	358	353						
	決算額(B)	276,414	285,271	294,290							
概算職員数(人)	0.10	0.10	0.10								
概算人件費	826	826	826	0							
概算事業費(B(A)+C)	277,240	286,097	295,116	294,539							

目標に対する成果の状況	資金借受者は、合理化計画にそってに事業を運営したことにより、素材生産量の増加となり、目標を達成することができた。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	○金融機関等と協力し制度の利用促進及びPRを図り、利用者の拡大を進める。 ○より利用しやすい制度となるよう借受者の意見を聞いて国等に働きかける。